

# 早稲田大学考古学会 2016 年度研究発表会のお知らせ

拝啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度早稲田大学考古学会 2016 年度研究発表会を開催する運びとなりましたので、ここにお知らせいたします。下記の要領で開催いたしますので、年末の慌ただしい時期とは存じますが、どうぞご参加くださいますよう謹んでご案内申し上げます。

敬具

2016 年 11 月吉日

早稲田大学考古学会会長 近藤二郎

## 記

【開催日】2016 年 12 月 17 日 (土)※一般参加可

【開催場所】早稲田大学戸山キャンパス 36 号館 6 階 681 教室

【研究発表会】14:30～16:30

ナワビ 矢麻 氏〔早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程〕

「GIS を用いたガンダラにおけるクシャン朝期仏教寺院の研究

—ハッダ・タキシラを事例として—

中村 有希 氏〔早稲田大学大学院人間科学研究科博士後期課程〕

「馬頭観世音の造立の様相—埼玉県的事例を中心に—

【公開講演会】16:30～18:00

山本 暉久 氏〔昭和女子大学教授〕

「縄文時代中期文化の繁栄と衰退—山梨県北杜市諏訪原遺跡の調査成果を通じて—

【懇親会】18:15～ 於：舟形や 2 号店

※東京メトロ早稲田駅 1 番出口近く。研究発表会後に会場までご案内いたします。

以上

《お問い合わせ》

早稲田大学考古学会事務局

〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1 早稲田大学文学部考古学研究室内

Tel/Fax 03-5286-3646 (担当：竹野内恵太)

主催：早稲田大学考古学会

共催：早稲田大学文学部考古学コース